

平成24年10月分電力需給状況

需要の概要

平成24年10月分の販売電力量は、20億9千万kWh時、前年比 94.8%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、前年を上回る節電影響があったことなどから、前年比 93.9%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、「電灯」と同様、節電の影響などから、前年比 98.1%となった。

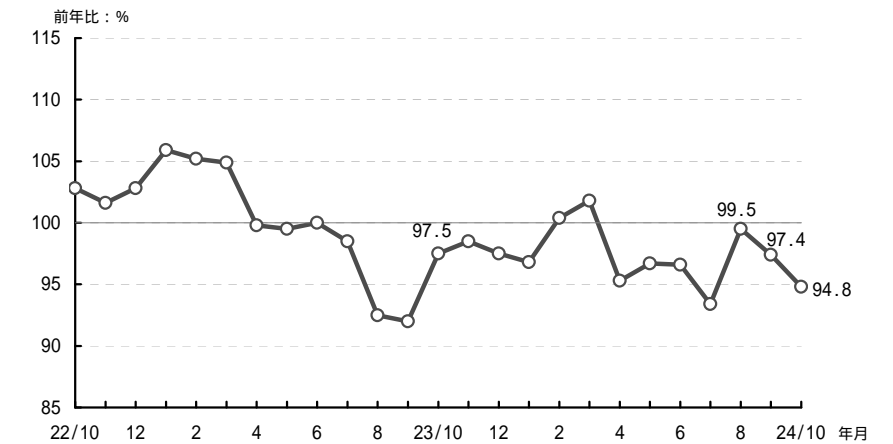
産業用の「大口電力」は、鉄鋼を除く全ての主要業種が前年を下回ったことなどから、前年比 92.7%となった。

需要実績

(百万kWh時、%)

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	651	93.9
	電 力	125	90.7
	計	776	93.4
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	464	98.1
	産業用電力	850	94.3
	うち大口電力	(665)	(92.7)
	計	1,314	95.6
販売電力量 計		2,090	94.8
融 通		60	12.1

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



大口電力の主な産業別内訳

(百万kWh時、%)

	電力量	前年比		
		24/10月	24/9月	24/8月
織 維	37	93.7	100.2	92.2
紙・パルプ	98	70.0	85.5	83.5
化 学	100	96.8	100.0	100.5
鉄 鋼	78	101.1	110.7	78.1
機 械	154	95.7	95.4	94.3
そ の 他	198	100.9	98.8	97.4
合 計	665	92.7	96.6	92.6

(参考2) 4県都平均気温

	24/9月				24/10月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	26.6	26.0	22.5	25.0	21.5	19.2	17.1	19.2
平年差	0.3	1.4	0.1	0.5	0.8	0.0	0.3	0.4
前年差	0.3	0.7	0.4	0.0	1.7	1.0	1.6	0.3

供給の概要

- 原子力は、伊方発電所が全号機停止していることから、前年比 0.0%となった。
- 水力は、前年が今年以上に豊水であったことから、前年比 92.2%となった。
- 火力は、原子力、水力が減少したものの、総需要も減少したことから、前年比 94.4%となった。

供給実績

(百万kWh時、%)

	電力量	前年比	備 考
原子力	(0) 0	0.0	出水率 103.2% (23年10月出水率 119.4%)
水 力	(12) 268	92.2	
火 力	(86) 2,013	94.4	
新エネ	(2) 50	165.7	
発受電計	(100) 2,331	81.1	
その他	1		
供 給 計	2,330	81.0	

(参考3) 各県別の需要状況

(百万kWh時、%)

	徳 島	高 知	愛 媛	香 川
販売電力量計	(98.0) 488	(95.0) 335	(91.4) 711	(96.4) 556

注.()内は前年比

注1. 新エネには西条バイオマス(1百万kWh時)を含む 注2.()内は構成比
注3. 四捨五入の関係で、合計が合わないことがある